

月刊 ゆがの通信

2021年1月号

発行：ゆがの薬局

免疫力を上げて冬を乗り切る！

「免疫細胞」がウイルスに打ち勝つ

「免疫力」が体を守る

一向に収まる気配の見えない新型コロナウイルスが、感染を防ぐために手洗いやマスクなどを徹底されていると思います。同じウイルスに感染したとしても重症化してしまう方と無症状の方がいるのは体内の「免疫力」に差があるからです。

免疫には大きく分けて自然免疫と獲得免疫の二つがあります。自然免疫は生まれながらに備わっている免疫で、常時体内を見回って異物を見つけたら攻撃して侵入を食い止めます。獲得免疫は予防接種や以前に感染した病気から獲得した免疫で自然免疫の指示を受けて出動し、異物にあわせた武器で攻撃します。この二つの免疫の働きによってウイルスや細菌から体を守っています。



しかし、冬になるとウイルス性感染症は増加します。それはウイルスにとって冬は最高の生存環境であり、感染拡大の好機だからなのです。

人間の免疫力は体温が1℃下がると30%低下します。健康な人の平熱は三六・五〜三七・二℃なので、三六℃以下の方は低体温となります。寒い時期は体が冷えてウイルスへの抵抗力が弱まり感染リスクが上がります。

もう一つの理由は乾燥です。高温湿度の環境ではウイルスが水分を取り込んで重くなるため吸い込む可能性が低いのですが、冬に乾燥が進むとウイルスが軽くなり空気中を漂うため吸い込む可能性が高くなります。また、乾燥したのどや気管支の粘膜は傷つきやすいためウイルスに感染し易くなります。

免疫力は加齢とともに衰えていき、六〇歳を超えると二〇代の半分くらいまで低下してしまいます。さらに外出自粛などによるストレスも免疫力低下の要因になりますので、この冬については「免疫力の向上」を意識することが重要になります。

免疫を担う腸内環境を正常化

体内に侵入したウイルスは免疫細胞が撃退します。免疫細胞の力が強いほど重症化せず回復が早まります。免疫細胞の七割は腸に集中しているため腸内環境を整えることで免疫力がアップします。そんな中、今注目されているのが「免

疫ミルク」です。人間、動物に関わらず、生まれてきたばかりの新生児は母親の初乳から免疫抗体を受け取り感染症から体を守っています。これを母子免疫と呼びます。免疫ミルクはこの母子免疫の研究を通じて作られた商品で二十六種類ものミルク抗体が含まれており、免疫を担う腸内環境を正常化します。

免疫ミルクは一日一回でお手軽に服用できます。普段の健康維持にもぜひご利用ください。

サニーヘルス
免疫ミルク「イムノラクト」
(健康補助食品)

顆粒 三〇包入り(一か月分)

一五、三四〇円十税

カプセル 三〇〇入り(一か月分)

一五、三四〇円十税



「免疫ミルク イムノラクト」についてのご相談・質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>



1ヶ月分 8200円(税込)